

平成 30 年度 看護師職能施設代表者会議 議事録

日時	平成 30 年 8 月 18 日(土)9:30～12:00	場所	岡山県看護会館 4階 マスカットホール
出席人数	施設代表者 88 人、職能委員 10 人 計 98 人(平井常務理事含め 99 人)	記録	平井淑子

1. 開会挨拶(岡山県看護協会 副会長・看護師職能委員会 委員長 安部 小夜子)

7 月豪雨災害の被災者の皆様にお見舞い申し上げます。岡山県はこれまで災害が少なく、今回を契機として、施設や地域で災害対策と支援の強化を図っていききたい。岡山県看護協会の災害支援ナース派遣、熱中症対策救護班へのボランティア派遣に多数の方々に協力をいただき感謝申し上げます。

看護師職能委員は 12 名中 6 名が新人であり、皆様の支援をいただきながら活動していききたい。

2. 平成 30 年度 看護師職能委員会活動計画について(看護師職能委員会 委員長 安部 小夜子)

看護師職能が I 領域と II 領域に分かれたのは 7 年前である。診療所の看護職は I 領域か II 領域かは都道府県によって異なるが、岡山では地域包括ケアシステム構築の推進に向け、II 領域で組織化を強化していききたい。

平成 30 年度岡山県看護協会の重点政策と重点事業を踏まえ、今年度は JNA モデル事業に参加し、長期ケアを担う看護管理者研修プログラム実践と評価を行う。看護師職能委員会の課題発見、意見集約の機能を果たすために集会を主催している。日本看護協会と関係を持ちながら活動していききたい。

3. 研修 テーマ「平成 30 年度 7 月豪雨災害から災害対策と災害支援を考える」

1) 被災病院看護部長あいさつ(まび記念病院 看護部長 松井 和枝)

甚大な被害を受けたが多数の支援をいただき感謝している。周辺に高い建物が少なく地域住民の避難があり、電気、水道が途絶えた中、スタッフ、入院患者、避難者等 339 名が一晩過ごした。今後どうすべきか、地区全体で考えていく必要がある。JNA のタグライン「生きるを、ともに、つくる」活動を行っていききたい。

2) 岡山県看護協会の災害支援 7 月豪雨災害での取り組みと課題(岡山県看護協会 常務理事 平井 康子)

看護協会の取り組み以外に看護職は様々な活動をしている。災害支援ナースの派遣は県との協定に基づいて行われるが、登録者が 91 人と少なく、3 泊 4 日の派遣も難しいため、1 泊 2 日、2 泊 3 日も可とし、香川県、大阪府等近隣の看護協会にも協力を依頼した。災害支援体制はあったが、ニーズと資源のアンバランス等課題もあり、今後は支部を巻き込んで上手く集約し連携できるようにしたい。12 月 14 日の災害フォーラムで報告を予定している。

3) グループワーク テーマ「自施設における災害対策と災害支援の現状と課題」

4) 全体発表

○災害対策

- ・火災についてはマニュアルあり訓練していたが、水害や土砂災害の対策はできていなかった
- ・BCP の立案、訓練の実施(過去の経験を活かす)
- ・水と食料は 1～3 日分程度備蓄。職員は各自ロッカーに
- ・ハザードマップの確認

○災害支援の現状

- ・避難者の受け入れ
- ・入院、入所の受け入れ
- ・外来での透析、投薬
- ・医師会の要請で避難所の巡回

・災害ボランティアとして活動した職員がいた

○課題

- ・マニュアルや連絡網はあっても機能しなかった。安否確認の方法
- ・交通事情等で出勤を求めることが難しかった
- ・施設だけでなく職員も被災し、出勤できた職員だけで対応しなければならなかった
- ・団体により、要請内容に違いがあった
- ・災害支援ナースとして登録しているも、実際は勤務の都合や家庭の事情で派遣できないことが多い
- ・支援の継続、メンタルヘルス

○まとめ(岡山県看護協会 常務理事 平井 康子)

- ・災害支援ナースは 1 年毎に登録しているが実際は派遣が難しいことが多く、個人だけでなく施設にも依頼の連絡をするようにしたい
- ・看護師として感染対策への協力を訴えたが、医師や保健師がいるため県に取り合ってもらえなかった
- ・情報管理。SNS の活用。すぐにホームページを立ち上げたが、どこに何人派遣しているかでなく、実際に行く時に何が必要か等、発信する内容と求められる内容が違っており、見直しを行った。知りたい情報をまとめて発信する。看護協会の役割
- ・メンタルヘルス、全体把握の調査を検討
- ・すぐ見てわかるマニュアルが必要。見直しを
- ・看護人員配置基準等の特例措置あり。患者の受け入れ時や職員の派遣時は確認を

4. 閉会挨拶(看護師職能理事 岡本 久美)

今後も、施設間の連携を図れるよう活動を広げていきたい

資料	説明と配布「平成 30 年度 看護師職能委員会活動計画について」
	説明のみ 「平成 30 年度 7 月豪雨災害から災害対策と災害支援を考える」
	配布のみ 「岡山県看護行政の動向について」 「平成 30 年度岡山県看護協会の活動」 「ナースシップシステム 新会員管理制度について」

